



山梨県立

甲府東高等学校



所在地 〒400-0805 甲府市酒折一丁目17-1

電話 055-237-6931

FAX 055-237-0686

URL <http://www.higasih.kai.ed.jp/>

E-mail info@higasih.kai.ed.jp

創立 昭和52年

課程 全日制

利用交通機関 JR中央本線酒折駅下車徒歩7分

JR身延線善光寺駅下車徒歩7分

路線バス（山梨交通・富士急行）酒折宮下車徒歩3分

教員数 57名

生徒数 693名



学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	119	109	95	132	118	120

“いま！青春のはじまるところ”

自律の学舎

校訓「自律」のもと、心身ともに健康で、豊かな知性と高い志をもった人間の育成をめざして、日々の教育活動を推進しています。

『育てたい生徒像』として、

1. 自ら考え、自ら判断し、自らの考えをもって主体的に行動しようとする生徒
2. 他者を尊重し思いやり、他者のために動こうとする生徒

の二つを掲げています。

その実現のために、本校ではグラデュエーション・ポリシーとして、

1. 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力
(行動力／忍耐力／分析力)
2. 疑問を持ち、考え抜く力
(課題発見力／計画力／創造力)
3. 多様な考えをもつ人々とともに、目標に向けて協働する力
(共感力／表現力／ストレスコントロール力)

を掲げています。

現在、本校には県下全域から生徒が集まり、学習活動はもちろん、学校行事、部活動、ボランティア活動等に全力で取り組み、充実した学校生活を送っています。このように本校は、多様な友と出会い、学びを深め、夢を育み、人生を切り拓いていく基盤を育む場であります。

個性を伸ばす指導

カリキュラム・ポリシーとして、学習や部活動、学校行事において、バランス良く取り組める環境づくりを推進しています。55分授業＋カセット方式等により、授業の質の向上や個性を伸ばす学習指導、また、ゆとりある年間計画により、個に応じた細やかな指導体制を整えています。部活動の充実の他、探究活動やEnglish Camp、ボランティア活動等の体験活動を充実させ、高いレベルで学習と部活動や学校行事の両立を実現させています。

教育課程の特色

一人ひとりの学力を確実なものに

本校では、ほぼ100%の生徒が上級学校への進学を希望しています。こうした生徒の希望を叶えるため、少人数教育を行い、基礎学力を充実させるとともに、応用力を養うきめの細かい指導を行っています。

普通コース

1年次は全クラス（理数コースを除く）を高習熟クラスと位置づけ、学習成績が均等なクラス編成をします。全員が同じ教育課程に従って少人数教育等で基礎学力をつけていきます。2・3年次は進路希望に応じて文系・理系の二類型に分かれます。類型ごと様々な科目を選択することで、進路希望の実現を支えます。

理数コース

1年次から専門科目を取り入れた教育課程で、より専門性の高い内容を学習します。2年次からは様々な科目の選択を可能にし、個々の進路希望の実現を支えます。

高い志を持った仲間との切磋琢磨

本校では、アドミッションポリシーとして、

1. 高い志と強い学習意欲を持ち、自身の資質・能力の向上のために努力を惜しまない生徒
2. 自分と異なる考えを尊重し、他者も自分も大切にする生徒
3. 将来に目標を持ち、充実した高校生活を送りたいと強く希望する生徒

を掲げています。

本校には、3年間を通して、高いレベルで切磋琢磨しあえる仲間がいます。また、入学時より生徒同士が互いに良い刺激を受けあい、勉強や部活動、学校行事に熱意をもって取り組むことができる充実した環境があります。高校生活は決して楽なことばかりではありません。しかし、目標に向けてともに高め合える仲間との充実した日々を通して、人間的にも大きく成長することが期待されます。



“のぞみ高く” 充実したキャリア教育

本校は、県内普通科高校の中でも顕著な進学実績を上げています。これは、綿密な進路指導計画のもと、各教科担任や学級担任が、一人ひとりの生徒の個性を尊重し、一丸となって生徒の進路希望実現のためにきめ細かい指導を行ってきた結果です。

進路希望の明確化

本校に入学するとすぐに新入生オリエンテーションがあり、ここで高校生活のあるべき姿や進路実現に向けた学習方法など様々な角度からのガイダンスを実施します。

また、担任との二者懇談、保護者を交えた三者懇談、さらにLHRや総合的な探究の時間などの自分の進路やこれからの社会を国際的に考える機会を通して、生徒自らが早い段階で将来に対する展望とその実現のための方策を明確にできるようにサポートします。

多彩な学習支援体制の構築

「予習→授業→復習」のサイクルをしっかりと確立するために、予習・復習の方法についての指導も徹底しています。また、生徒の学習に対する意欲も高く、教室や職員室・廊下などで質問をしている姿が日常的に見られます。職員は、いつでもどこでも生徒の質問に答えられるようにしています。

そのほかに、早朝・放課後及び休日の自主学習、夏季休業中の夏期講座や登校学習など、多くの学習機会を設けており、多くの生徒が積極的に参加しています。個々の学習スペースを確保した自習室も完備しており、生徒は自由に使用することができます。全学年が同じスペースを共有することで、学校全体に学習文化が根付いています。

土曜日の学習機会確保

土曜日の午前を活用した土曜講座を以下の体制で実施し、生徒の学習支援を図っています。

1・2年生では、国語・数学・英語を中心に、主として基礎的補習・発展的補習を実施しています。3年生では、理科・地歴公民を中心とした実力養成講座を行っています。これらの講座に参加することで、一層の学力向上が図られるようになっています。

魅力ある理数コース

平成9年に設置された理数コースでは、高い学習意欲を持ち、特に数学や理科に興味・関心があり、将来科学技術や医療の発展に貢献したいと思っている生徒に、科学的事象の探究方法を身につける指導を行っています。理数数学、理数物理、理数化学、理数生物、理数探究基礎などコース独自の専門性の高い科目をカリキュラムに取り入れ指導します。また、実験などにも十分な時間を取り、自ら考え自ら問題を解決して行く力の育成を目指します。

「理数コース センス・オブ・ワンダー」では、研究施設や大学の見学、外部講師の招へい等で最新の科学技術にふれる機会を数多く計画しています。そこから得た知見を生かして、探究活動に取り組みます。

理数コースの生徒はその多くが難関国公立大学への進学を目指して努力し、充実した高校生活を送っています。卒業生については、社会に貢献し、第一線で活躍している人材を多く輩出しています。

豊富で活発な部活動

本校には、体育局17部、文化局13部、合わせて30の部と2つの同好会があり、それぞれの目標に向けて熱心に活動しています。

近年、各部の活躍はめざましく、水泳(水球)部、バドミントン部、テニス部、陸上部、弓道部、バレーボール部、放送部、美術部、写真部、書道部、文芸・イラスト研究部、軽音楽部などが全国大会や関東大会などに出場、あるいは出品しています。また、サッカー部、野球部、卓球部、ソフトテニス部、吹奏楽部なども好成績をあげています。

体育局

サッカー部、野球部、水泳(水球)部、陸上部、弓道部、バスケットボール部(男女)、バレーボール部(男女)、ソフトテニス部(男女)、バドミントン部(男女)、テニス部(男女)、卓球部、剣道部



文化局

吹奏楽部、音楽部、放送部、美術部、軽音楽部、写真部、書道部、自然科学部、文芸・イラスト研究部、茶道部、調理研究部、演劇部、インターナショナル部



同好会

クイズ研究、ダンス

大学合格状況

(過去3年間)

主な国公立大学 (計350)

北海道(2)、室蘭工(1)、東北(4)、茨城(2)、筑波(4)、宇都宮(2)、群馬(3)、埼玉(3)、千葉(9)、電気通信(3)、お茶の水(1)、東京外語(2)、東京(1)、東京科学(3)(旧東京医歯(2)、旧東京工業(1))、東京学芸(6)、東京農工(6)、横浜国立(5)、上越教育(1)、新潟(1)、富山(5)、金沢(5)、福井(2)、山梨(120)、信州(15)、静岡(10)、愛知教育(2)、名古屋(6)、名古屋工(1)、大阪(4)、和歌山(2)、広島(1)、高知(1)、九州(1)、佐賀(1)、鹿児島(1)、釧路公立(1)、群馬県立女子(2)、高崎経済(5)、前橋工科(1)、東京都立(14)、横浜市立(6)、新潟県立(1)、新潟県立看護(1)、山梨県立(45)、都留文科(15)、長野県立(1)、諏訪東京理科(3)、静岡県立(6)、静岡文化芸術(4)、愛知県立(1)、大阪公立(1)、兵庫県立(1)、奈良県立(1)、県立広島(1)、高知工科(1)、長崎県立(1)

主な私立大学 (計1338)

青山学院(11)、学習院(2)、慶應義塾(14)、駒澤(31)、芝浦工業(16)、北里(25)、上智(11)、成蹊(15)、専修(19)、津田塾(34)、中央(38)、東京女子(5)、東京農業(21)、東京薬科(25)、東京理科(22)、東洋(74)、日本(35)、法政(45)、明治(39)、明治学院(20)、立教(10)、早稲田(15)、神奈川(53)、山梨英和(21)、山梨学院(48)、同志社(4)、立命館(3)